

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

Smile

2025年 11 月号

vol.715

P2 みんなで国消国産！秋の大収穫祭 直売所へ行こうキャンペーン

P3 営業時間のお知らせ

P8-9 地区別総代懇談会意見集約

P12 ATM営業終了と営業時間変更について



INDEX

04・05.....安曇野豊穰宮農メモ

06・07.....ほっとレポート

10・11.....すまいる情報チャンネル

13.....あしたへのあんしん

14・15.....うれし楽し交流広場

※表紙写真 三郷南部認定こども園で初のにんご狩りが行われました(詳細は7ページ)

みんなで国消国産！ 秋の大収穫祭

直売所へ行こうキャンペーン！



▲米の消費拡大企画を知ってもらうため松本山雅のガンズくんに協力していただきました

ハイジの里 11月スケジュール

11/7(金)～9(日)
店頭販売は8・9日のみ

第54回 大生活祭
(サテライト会場)

11/22(土)～23(日)

リンゴ祭り・国消国産
キャンペーン感謝祭

- ・松本大学松商短期大学生考案！
果実スイーツの振舞い(数量限定) ※23日(日)のみ
- ・合計2,000円以上ご購入の方にきのこプレゼント ※両日
(数量限定)

国消国産とは？



『国』で『消』費する食べ物
はできるだけこの『国』で
生『産』するという考え方
で、全国のJAグループで
取り組みを進めています。

当JAは10月1日から、安曇野市豊科南穂高の
大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」
を核に～JA あづみ創立 60 周年記念企画～みん
なで国消国産！秋の大収穫祭 直売所へ行こうキャン
ペーンを始めました。

JA グループが全国的に取り組む「国消国産」
について消費者の理解を深め、地元の「農」や「食」
の重要性を再認識してもらおうと当JAが企画し、
3年目の取り組みとなります。

11月末までの期間中、週末を中心に「農」や
「食」に関するイベントをハイジの里で開催する
ほか、当JA 公式 SNS を活用した農産物のプレ
ゼント企画やハイジの里のレシートを合計8,120
円以上集めると抽選で地元の農産物が当たるキャン
ペーンも同時開催しています。

10月4日、ハイジの里でキックオフイベント
と米の消費拡大企画を開催しました。米の消費拡
大企画～第1弾～として、同所の商品を2,000
円以上購入した先着300名様に新米2合をプレ
ゼントしたほか、新米やきのこ汁を振舞い多くの
来場者に秋の味覚を味わっていただきました。

JAあづみ 大型農産物直売所
安曇野スイス村
ハイジの里
〒399-8201 安曇野市豊科南穂高5566-1
TEL.0263-87-0812



営業時間のお知らせ

令和 7 年 11 月から令和 8 年 2 月の間は原則として、次の営業時間となりますのでお知らせいたします。

業務区分		営業時間	休業日
金融・共済業務		8:30～17:00 【窓口】9:00～15:00	土・日・祝
ローンセンター		9:00～16:30	水・祝 ※上記を原則とし、状況により営業する場合があります
地域営農センター		8:30～17:00	土・日・祝、12/31～1/3、2/28
地区営農センター		9:00～16:00	土・日・祝、12/31～1/3、2/28 状況により上記以外にも休業する場合があります。 ※詳しくは最寄りの各地域・地区営農センターまでお問い合わせください。 ※大野川地区営農センターは、大野川給油所に準じます。
	高家 倭	9:00～17:00	
	小倉	8:30～17:00	
みどりの店		8:30～17:00	11 月 水曜日・11/30 12 月 水曜日・第2、第4日曜日 1 月 水曜日・第2、第4日曜日 2 月 水曜日・2/28
安曇野スイス村ハイジの里		9:00～18:00 9:00～17:00(12/31)	12/1、1/1～1/4
安曇野スイス村ハイジの里別館		9:00～17:00 9:00～16:00(12/31)	11 月 水曜日・木曜日 12 月 水曜日(12/31は除く)・木曜日 1 月 水曜日・木曜日 2 月 水曜日・木曜日
穂高農産物直売所		9:00～16:30	土・日・祝
そ菜特産流通センター	11月	8:00～17:00	土・火・祝の前日 市場休みの前日 ※変則休市ありますので、詳しくはセンターまでお問い合わせください。
	12～3月	8:30～16:00	
果実流通 センター	11月	8:00～17:00	土・日・祝 (季節により変更あり)
	12月	8:00～16:00	
	1月～2月	8:00～15:00	
耐久資材センター		8:30～17:00	日・祝 2/28
生活課		8:30～17:00	土・日・祝
農業機械センター		8:30～17:00	土・日・祝 2/16
プロパンセンター		8:30～17:00	土・日・祝
給油所	有明・温・倭	7:30～19:00	無休
	烏川	7:30～19:30 (日・祝のみ7:30～19:00)	無休
	大野川	8:30～17:30	月・水
	奈川	8:30～17:30	水・日
	安曇野インターSS	7:00～21:00	無休
灯油配送センター		8:30～17:00	無休
福祉課		8:30～17:00	日曜日
ふれあいセンター		9:00～16:00	土・日・祝 ※上記を原則としますが、地域の状況により営業する場合があります
オートパル		9:00～17:00	日・祝 12/27～1/4

※上記以外のその他の一般業務は 8:30～17:00 となります。

果実

【次年度に向けた準備を!!】

野良仕事が捗る季節ですが日に日に日没も早まりますので、薄暗い中で作業を行い農作業事故など起こさない様お気を付け下さい。

【りんごの収穫】

長く続いた収穫期も、晩生種を残すのみとなりました。りんごの着色には日光・水分・低温がそれぞれ十分に必要です。着色や蜜入りを待ち過ぎると果実の品質低下を招くリスクが高まることに加え、翌年の花芽にまわす養分を消費してしまつデメリットもありますので、今月下旬に入りましたら収穫を完了させて下さい。

【礼肥】

収穫が終わつた果樹から順に礼肥を施用して下さい。収穫が終わつてから落葉までに少量の窒素分を補給することで、貯蔵養分を増やし凍害のリスク軽減や翌春の花芽を充実させる事が出来ます。特に今年初収穫を迎えた若木などでは確実に施用することをお勧めします。

【秋剪定】

葉の無い季節には大丈夫そうに見えても、実際に葉が茂ると混み合っていることは多いですので、葉や果実が残っているうちに樹の様子を確認し、抜く枝（特に大枝）に目印をしておくの良いでしょう。一部の品目では、落葉前に粗剪定を行い樹幹内へ日光を入れることで、内枝の枯れ込みや禿上がりや軽減する事が出来ます。なお、切り口をデベソにしておく、厳冬期に凍害などが入るリスクを軽減できます。

【越冬準備】

近年は、樹がすっかり休眠期に入る前に急激に温度が下降して凍害が発生する事例が増えていますので、巻き藁の設置や白塗材の塗布などは今月のうちに済ましてしまつと良いでしょう。

なお、管理作業の内容などご不明な点は各営農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。

(三郷地域営農センター主任 宮腰 政寛)

そ菜

秋播きエンドウマメの栽培について

エンドウマメの栽培は他の豆類より栽培が容易です。寒さに強いのが特徴で「つるなし」タイプであればベランダ等でプランター栽培も可能です。エンドウマメの越冬前栽培方法と重要な部分をご紹介します。

■品 種

エンドウの品種には、大きく分けて、きぬさやエンドウ、スナッブエンドウ、実とりエンドウの3種類があります。お好みに合わせて品種を選定してください。

■播 種

10月中旬頃から11月中旬頃にかけて播種するようにしましょう。

発芽適温は15℃前後になります。※10℃程度の低温であっても発芽日数が長くなりますが、比較的発芽率が高く播種可能です。エンドウは耐寒性の強い幼苗で冬を越すようにします。マルチは雑草を抑え、水分と肥料分を保持する働きがあるので露地栽培の場合は必ず利用して下さい。

■苗と植え付け方法

播種後5日程度で発芽します。

本葉が2枚くらいの頃に1〜2本に間引きします。

【ポット育苗で安定】

豆類は播種後から発芽直後までの間、鳥による被害が多いのでポット育苗後の定植をお勧めします。育苗期間は1カ月程度なので6cmポットに播種します。生育が旺盛になつてから定植すると活着が悪くなるので、本葉3〜4枚くらいになつたら、根鉢を壊さないように定植しましょう。圃場は排水性の良い場所を選ぶことが大事です。

★越冬について

本葉2〜3枚頃が最も耐寒性が強く、幼苗はマイナス4℃ぐらいの低温に耐えることができますが、防寒対策として12月中旬ごろに株の周囲に粉殻、切りわらなどを敷きましよう。大きくしすぎる
と耐寒性が悪くなりますのでご注意ください。

■収 穫

5月中旬ごろから6月下旬ごろにかけて、収穫時期となります。品種にもよりますが、圃場をよく観察して、収穫遅れにならないように注意しましょう。

詳しくは各地域営農センター又は、各地区担当指導員までお問い合わせください。

(穂高地域営農センター 古川 翔大)

水稲

近年問題となっている 難防除雑草の紹介

JAあづみ水稲防除基準表を参考に除草剤体系処理にて対策を行って下さい。雑草の発生状況によっては中後期剤の使用も必要になってきます。

●ホタルイ

近年大量発生が見られる



カヤツリグサ科の問題雑草。種子形成量が多く、一年で多発圃場となる。越冬株からも繁殖するが水田ではほとんどが種子発生。線形葉が5〜6枚出ると、花茎が抽出する。生育中期はクログワイと似ているため注意。花茎の先端が尖る。幼植物では、上から見ると扇形に見える。

●オモダカ

多年生の難



防除雑草。主に塊茎から発生し、生育初期では、数枚の葉は線形から広線形の葉となる。大きくなる矢尻葉になり、その後白い花を咲かせる。大きい株が残ると塊茎の数が多くなる。また発生期間が長いので、とりこぼした場合は中

後期剤との体系が必要となる。発生の多い水田では、新たな塊茎を作らせないような管理を2〜3年続けることが必要。

●クログワイ

防除困難な



多年生雑草のひとつ。黒い塊茎を形成し、増殖する。茎は円柱形で、茎内は細かい横の隔膜で仕切られており、指で押し引く張ると「プチプチ」と音が鳴る。先端の丸い茎はやや太い。根を掘れば塊茎がある。また発生期間が長いので、とりこぼした場合は中後期剤との体系が必要となる。発生の多い水田では、オモダカと同じく2〜3年続けて対策が必要。

●クサネム

マメ科の一年生雑草。夏



に黄色い花を咲かせ、種子は米粒大で黒く、米に混入しやすいので米の等級落ちの原因となる。中後期剤との体系処理での対策のほか、耕起・代かきを丁寧に行い、水管理を徹底することが重要。

これらの雑草対策等ご相談・お問合せは各地区指導員へお願いします。

(穂高地域営農センター係長 下田 裕貴)

産直

JAの直売所には、安曇野スライス村ハイジの里・穂高農産物直売所・あづみ野ふる里市の直営3店舗、管内の大型店(ベイシア・ビック三郷店など)の中にあるインショップが8店、女性部の皆様が主に運営している有明・北穂高支所の直売所など13店舗があります。安全・安心な旬の農産物を販売しています。

直営直売所のご紹介

安曇野スライス村ハイジの里

生産者とお客様を結ぶ地産地消の拠点として、また観光客などの来訪者地域やJAに関する情報の発信基地となっている「安曇野スライス村」は、長野県内最大級のJA直売所です。新鮮・安全・安心な地元産の農産物などを取り揃えております。

【営業時間】 9時〜18時
【定休日】 毎月1日(土・日・祝は営業)
【住所】 安曇野市豊科南穂高556-1
【電話番号】 87-0812



穂高農産物直売所

穂高支所の隣に併設しているトラハウスが目印の直売所です。今の時期は当JAの果実選果所から取り寄せたりんごを販売しています。

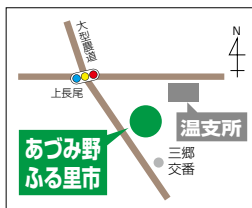
【営業時間】 月〜金 9時〜16時30分
【定休日】 土・日・祝
【住所】 安曇野市穂高2473-1
【電話番号】 82-3116



あづみ野ふる里市

地元産の新鮮な野菜や果物が毎日入荷しています。四季折々の果物、野菜を販売しています。

【営業時間】 1月〜3月 休業
4月初旬〜9月 8時30分〜16時
10月〜12月中旬 9時〜16時
【定休日】 水
【住所】 安曇野市三郷温2030-1
【電話番号】 77-7530



(販売開発課主任 塩原 卓磨)



9月
28日

「あぐりキッズスクール(果樹コース)」 親子でりんごのシール貼りを体験

JAあづみは農業体験講座「あぐりキッズスクール(果樹コース)」を開きました。23家族54人が参加し、りんごのシール貼りや葉摘み作業を楽しみました。参加者は事前に思い思いのキャラクターや、文字をデザインしたシールを「サンふじ」の果皮に手際よく貼り付けていきました。自身がデザインしたシールを貼り、世界に一つだけの「オリジナルりんご」が作れるということで大変人気な企画となっています。参加者した親子は「りんごにシールを貼るのは初めてだったが、楽しみながら作業することができた。どんな模様になるか収穫が楽しみ」と笑顔で話しました。



9月
7日

童謡唱歌こだまの会100回記念コンサート開催 會田さんの思いを次世代へ

JAあづみ有明出張所は同出張所で活動している「童謡唱歌こだまの会」活動100回を記念して明治大学のマンドリン倶楽部OBを中心に結成された演奏グループ「ナビークノート」を迎え、「童謡唱歌こだまの会100回記念コンサート」を開催しました。同会は初代会長の會田友良さん(故人)の童謡唱歌を次世代へ歌い継いでいこうという思いから、2015年7月から活動を開始。今年の7月に節目の100回目を迎えました。この日はこだまの会のメンバーや地域住民ら約60人が来場。全国各地から集まったナビークノートのメンバー8名による演奏が行われ、昭和歌謡曲を中心とした14曲を披露しました。



10月
3日

中生種主力の「シナノスイート」出荷始まる 糖度乗り食味良好

JAあづみ管内でりんご中生種の主力「シナノスイート」の出荷が始まりました。JA営農経済事業部果実課によるとやや小玉傾向になったものの全体的に着色は良好で、糖度が乗り食味も良好です。果実中央選果所では選果スタッフ30人が果実の傷や日焼けなどを目視で確認。選果機のセンサーで熟度や糖度、大きさを判定し4等級に分けて箱詰めしました。この日初選果した約900ケース(1ケース=10*)を首都圏や関西、県内市場に出荷しました。「シナノスイート」は、県果樹試験場が早生種「つがる」と晩生種「ふじ」を掛け合わせた育成品種で1993年に開発され、糖度が高く酸味が少ないのが特徴で、果汁が多く甘味もあるため幅広い年代の消費者に愛されています。



9月
24日

セルリー部会共進会を開催 栽培技術の安定図る

JAあづみセルリー部会は、共進会を開催しました。部会役員や県松本農業農村支援センターの職員、営農指導員ら10人が審査員となり、管内の16カ所の圃場を審査しました。

共進会は、部会員の生産意欲向上や栽培技術の安定、経営安定を図ることを目的として、そ菜品目振興のために毎年行っています。審査基準は栽培面積や生育状況、病害虫発生状況など5項目。審査員は、各地域営農センターの営農指導員から株張りの状況、病害虫発生の有無などの説明を聞いて点数を付けました。上位生産者には通常総会で、特別最優秀賞の長野県知事賞をはじめとする計9の賞を授与する予定です。



10月
5日

りんご就農体験会開催 一年を通じてりんご作りを学ぶ

JAあづみ果実課と担い手支援室は安曇野市で「第4回りんご就農体験会」を開きました。松本市または安曇野市で就農を検討している60才以下の方を対象に実施しており、りんごの剪定や摘果、収穫など一連の作業を体験でき、県内のみならず県外からの参加者も多く、就農に向けての後押しを行っています。当日は松本市梓川の二村真光さんのりんご園でサンふじの葉摘み作業やシナノスイートの収穫作業を体験しました。この体験会を通じて実際に就農した遠藤賢さん、JA営農指導員らが参加者に寄り添いながら、葉摘みの重要性や収穫方法のポイントを説明しました。全4回にわたって開かれてきた当体験会は今回で最終回を迎え、来年2月頃から再び就農体験会が開講される予定です。



9月
28日

約6000体の人形を供養 大切な思い出に手を合わせる

JAあづみと(株)長野エコープサプライは、安曇野市豊科のJAあづみ虹のホールとよしなで人形やぬいぐるみを供養する「人形供養祭」を開きました。組合員や地域住民、市外からも多くの来場者が見られ、287世帯から約6000体の人形が持ち込まれ、最後の別れを惜しまれました。当JAでは、長年親しみ大切にしてきた思い出の品を供養し、見送る場を提供するため毎年開催しています。

祭壇には、雛人形や日本人形、アニメキャラクターなどのぬいぐるみが積み上げられました。松本市にある曹洞宗の金松寺住職による読経のなか、参列した来場者や職員が焼香をして、人形との思い出を胸に手を合わせました。



10月
14日

園児がりんごの収穫を初体験

JAあづみ三郷支所は、安曇野市三郷南部認定こども園の年長、年中の園児を対象に、三郷の鶴見武敏さんの園場でりんご狩りを行いました。園児、職員含め約80人と、同園のボランティア、JA職員ら8人が参加。

収穫体験では、片道2キロの道のりを歩いて園場へ向かい、鶴見さんに収穫のコツなどの説明を聞いたあと、園児たちは背伸びをしながら一人10個ずつ、園へのお土産に10カゴ分のりんごを摘み取りました。収穫した品種は「アルプス乙女」。直径5センチ前後のミニりんごで、重さが30～50グラムと小ぶりなのが特徴です。おやつにはJAがりんごジュースをプレゼントし、園児らは嬉しそうに飲んでいました。



10月
6日

「2025JAあづみカップゴルフ親睦大会」開催 組合員間の親睦深まる

JAあづみは安曇野市の豊科カントリー倶楽部で「2025JAあづみカップゴルフクラブ親睦大会」を開催しました。各地区の代表者や姉妹提携を結んでいるJA愛知みなみの役員ら18組72名(1組4名)が参加。秋晴れの下、各ホールで快音を響かせ組合員同士の親睦を深めました。競技方法は新ペリア方式が採用され、グリーン上では熱戦が繰りひろげられました。個人の部では奥原新市さん(奈川・安曇ゴルフ倶楽部)が、団体の部では北穂高ゴルフクラブが優勝に輝き、個人の部で優勝した奥原さんは「初めてコンペに参加したがメンバーにも恵まれ、優勝することができた。練習を重ね来年も参加したい」と喜びを語りました。結果は次の通り。(敬称略)

▽個人の部 準優勝=萩原宏光(A・G・C)3位=坂根秀夫(豊科グリーンライフゴルフクラブ)
▽団体の部 準優勝=奈川・安曇ゴルフ倶楽部 3位=堀金A



10月
14日

南穂高で秋祭り開催 世代を超えた交流を

JAあづみ南穂高地区運営委員会と総務開発事業部福祉課は、南穂高ふれあいセンター敷地内で「南穂高秋祭り」を開きました。地域住民との交流や福祉施設の拠点としての認知を高めることを目的に開催。来場者に焼きだての焼き芋やわたあめ、ポップコーンなどを無料で配布したり、NPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしんはりんごやサトイモなどを特価で販売しました。また輪投げやお菓子釣りといった子どもも楽しめるイベントもあり、来場者は約170名にも及びました。南穂高地区担当の細萱伸理事は「南穂高は地域の方との交流や福祉活動の拠点。世代を超えたふれあいの場になれば嬉しい」と話しました。



10月
7日

JAあづみ女性部梓川支部 戸隠神社奥社ヘノルディックウォーキング遠征

JAあづみ女性部梓川支部は、長野市戸隠にある戸隠神社奥社ヘノルディックウォーキング遠征を行いました。支部員とJA職員ら22人が参加し、参道を歩きながら、紅葉や杉並木など秋の自然を満喫。細田範良さんを講師に迎え、それぞれ自分の体力に合わせ、湖に戸隠山が綺麗に映る鏡池コースや、杉並木を階段で上るコースなど3つのコースに分かれました。道中では紅葉を眺めながら会話を弾ませたり、互いに声を掛け合うなど部員同士で交流を深めました。参加者の一人は「自分のペースで奥社まで歩いて行けたのは、自信になった。景色もきれいでとても良いリフレッシュになった」と笑顔で話しました。



10月
19日

「あぐりキッズスクール(水稲コース)」修了式 実りの喜び分かち合う

JAあづみは「あぐりキッズスクール(水稲コース)」の修了式を安曇野市堀金の広域営農センターで開催し、小学3年生～6年生とその家族42人が参加しました。同市の青柳聡さんの田んぼで5月の田植えから10月の稲刈り、はぜ掛けまで関わった米を実際に口にし、地産地消を体験。この日は育てた新米(=5*)と青柳さんの田んぼで栽培された米の贈呈や、新米を使ったおにぎりバイキングを行いました。参加者は米の上にシーチキンや鮭、高菜など、好きな具材をご飯にのせて味わいました。参加した親子は「田植えから収穫作業まで体験したお米は、普段食べているものより美味しく感じた」と笑顔で話しました。



10月
10日

「ウォーキング交流会」開催 自然を楽しみながら仲間と一緒に気分転換

JAあづみ女性部生活専門委員会は安曇野市堀金の国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)で毎年恒例となっている「ウォーキング交流会」を開きました。健康促進や仲間づくり、部員同士の交流を深めることを目的に参加者を募集したところ38人が参加。「ノルディックウォーキング」、「ウォーキング」、「ゆったり自由散策」の3種類の中から自分の体力に合ったコースを選択しました。気の置けない仲間と語り合いながら秋の風物詩でもあるコスモスが園内を彩る中で約2時間散策を楽しみました。参加者の一人は「景色も良く皆いろいろな話ができ、とてもいい気分転換になった」と笑顔で話しました。

地区別総代懇談会意見集約



▲挨拶を述べる内田専務

令和7年度は、JAあづみ長期構想・2025―2027 3力年計画実施初年度として、10年後の「めざす姿」を実現すべく鋭意取り組んでおります。10月18日、令和7年度上半期事業経過報告と下期に向けた事業対策等を検討いただくため、地区別総代懇談会を6会場で開催いたしました。懇談会では、建設的なご意見が総代のみなさまから多く寄せられました。そこで、ご意見・ご要望の多かった事柄についてお知らせいたします。

1. 令和9年度以降の「水田活用の直接支払交付金」の見通しについて

農林水産省は、令和9年度から水田政策の抜本的な見直しを予定しています。

これまで実施されてきた「水田活用の直接支払交付金」は、水田そのものを対象とした支援制度でしたが、今後は作物ごとの生産性向上を支援する仕組みに転換する方針が示されています。

ただし、これは現時点で農水省が示した方向性であり、今後この方針をもとに具体的な内容について議論が進められる予定です。

現時点では概要のみが公表されており、具体的な支援方法や制度設計の詳細は未定です。今後、12月上旬から中旬にかけて中間報告が行われる見込みとなっています。

また、「水田活用の直接支払交付金」に関しては、これまで水田を対

象とするため「5年水張りの要件」が設けられていましたが、令和9年度以降はこの要件が廃止されることになっています。なお、令和7年・8年度については、水稲の作付けが可能な田んぼで連作障害を回避する取り組みを行った場合、水張りをしなくても交付対象となる措置が取られています。

2. 相続放棄地防止に向けた行政との連携について

地域計画策定後は、市農政課や農業委員会と連携し、農家情報や耕作希望者情報などを共有しながら、農地の最適化に取り組んでおります。

今後は、農地の運用状況等を目標地図で確認し、各地域営農センターや農業委員と協力して目標地図のブラッシュアップを図ってまいります。その過程で、相続放棄地や耕作放棄地の情報を共有し、行政機関と連携し地域課題として対応策を検討

してまいります。

3. 持続可能な地域農業に向けたアグリサービスの強化について

農業従事者の高齢化や減少、担い手不足は全国的な課題であり、当地域においても今後、耕作放棄地の増加が懸念されています。

これには、地域や現場の状況を踏まえ、地域農業の維持・振興に向けて、JA子会社(株)あづみアグリサービスによる作業受託の強化や人員体制の充実など、具体的な対応策について検討してまいります。

4. 米麦施設の再編と今後の取り組みについて

安曇野の広大な水田で収穫される米を、適期に乾燥・調整するために稼働しているカントリーエレベーターやライスセンターは、米麦の集

荷・販売を行ううえで欠かすことのできない重要な施設です。

これらの施設は、生産者の皆さまの乾燥・調整に関する施設投資や作業負担を最小限とする役割を果たすとともに、実需者の要望に応える高品質な調整、品質の均一化、異物等の混入防止を通じて、有利販売につなげています。

しかし、近年は施設の老朽化が進行しており、収支の改善や利用料金の抑制を考慮すると、単なる修繕ではなく、抜本的な施設再編が必要であると判断し、これまで「第2次米麦施設再編計画」に基づき再編を進めてまいりました。

ライスセンターの運営につきましては、各地域の施設運営委員会での協議をもとに、施設利用者の皆さまとの意見交換を重ねながら、適切な運営に努めております。

協議の中では、経営課題である赤字の解消に向け、利用者による出資や主体運営型の導入なども検討してまいりましたが、最終的には、施設利用者に赤字を負担していただくことは難しいとの結論に至り、施設の集約を進めてきたところです。

今後も、人口減少や農業生産者の減少も見据えながら、ライスセンターをはじめとする共同利用施設の更新については、自己資本の強化を図る中で経営体力の範囲内において、将来の利用者数や利用量を考慮した計画的な整備を進めてまいります。

5. ふれあいセンターの今後の運営について

ふれあいセンターは、令和元年の支所再編時に、組合員の皆さまの声を受けて11拠点を運営し6年が経過しました。その中で、組合員アンケートや利用状況を調査した結果、体操教室やサークル活動など、地域の皆さまの交流の場としてご利用いただいておりますが、日常的な利用は少なく、「職員を常駐させること」が組合員サービスの向上には直結していないことが確認されました。

一方で、光熱費や維持管理費などの経費は日々発生しており、限られた人材と資源をより有効に活用することが、組合員の皆さまにより多くのサービスとメリットをお届けできると考えます。

このため、ふれあいセンターは今後も体操教室などの地域活動の場としてご利用いただきますが、常駐要員については、支所や地域営農センター等に配置し、必要な時に必要な場所へ柔軟に出向くことができる体制へと順次移行してまいりたいと考えております。

今後も、効率化と施設管理費の削減に努め、組合員の皆さまに、より多くのサービスとメリットを還元できるように取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

6. ATMの今後の展開について

全国や県内の金融機関では、人口減少や金融市場のデジタル化の進展を背景に、経営統合や店舗の統廃合、ATMの見直しが進んでおりますが、当JAでは、支所再編後も皆様の利便性を大切に考え、できる限り多くのATMを設置してまいります。

しかしながら、このたび大手ATM販売会社が需要減少により事業から撤退することを受け、設置するすべてのATMを更新するには、とても大きなコストがかかる状況となりました。

このような実情を受け、JABバンクが示す利用基準や地理的条件、周辺のATM環境などを踏まえて慎重に検討した結果、管内20箇所のうち、北穂高・三田・上川手・高家・明盛・安曇野市役所の6箇所については、保守が終了する令和8年2月20日（金）13時をもって廃止し、今後は近隣のATMやコンビニATMなどをご利用いただくこととなります。

また、大野川・奈川の2箇所については、地域の事情を考慮し、休日ほとんど利用がない状況であるため、令和8年3月1日（日）をもって、平日のみの運用とさせていただきます。

ご利用の皆様にはご不便をおかけいたしますが、できるだけ安心して

サービスをご利用いただけるよう努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

7. 金融窓口タブレットの操作サポートについて

近年、県内をはじめ全国のJAでタブレット端末の導入が進んでおり、当JAでも本年4月より金融窓口業務にタブレットを導入しました。

この取り組みは、デジタル化の進展や職員数の減少といった社会的な変化を踏まえ、業務の効率化を図るとともに、紙の使用を減らして環境に配慮した運営を目指すものです。

導入後は、ご利用者様の中には「操作が難しい」との声をいただくこともありますが、現在は職員が丁寧にサポートしながらお手続きを進めております。

今後も、より安心してご利用いただけるよう、支所全体でサポート体制の充実を図ってまいります。

お取引の内容によつては、キャッシュカードをご持参いただくことで印鑑なしでのお手続きも可能となり、よりスムーズで便利にご利用いただけます。

これからも、組合員・ご利用者の皆さまとのつながりを大切に、「身近で信頼される金融店舗」を目指して、職員一同努力してまいります。

ちょっと待って! そのメール 詐欺の可能性ががあります



フィッシング詐欺



JAバンクでは、お客さまに関する情報やお取引目的などを定期的に確認しておりますが、

電子メールを経由して、
口座番号・暗証番号
などを聞き出すことは
絶対にありません。

電子メールで
口座番号・暗証番号などを
回答しないでください



長野県警察
NAGANO PREFECTURAL POLICE



長野県JAバンク



あづみのキッチン参加者募集!!



次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝えるため、安曇野で作られた農作物を使った料理教室「あづみのキッチン」を開催します。ご家族・お友達をお誘いの上、ご参加ください。おひとりでの参加也大歓迎です。お申込み、お待ちしております。

★料理教室開催日程★ ※都合により日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

11/29(土) おうちごはん(温活メニュー)
12/7(日) 伝統食教室(おせち料理 他)
12/21(日) おうちごはん(クリスマスメニュー)

※食物アレルギーのある方は、あらかじめご連絡ください。

募集人数 各教室 先着20名

開催場所 安曇野スィス村ハイジの里「食育ルーム」(安曇野市豊科南穂高5566-1)

持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ)・ハンカチ(タオル)・上履き

申込方法 FAXまたはメールにてお申し込みください。ご連絡いただいた方に必要書類をお送りいたします。

【あづみのキッチン事務局】 営農経済事業部販売開発課

TEL:0263 (72) 2933 FAX:0263 (72) 8551 e-mail: a-kitchen@azm.nn-ja.or.jp

第31回 有明地区祭

と き 11月15日(土) 9:00~12:00

ところ 穂高地域営農センター構内

越冬野菜や鮭、味噌、砂糖、りんごなどの販売のほか、お子様限定のお菓子の掴み取りも開催します。また、新そばの販売をいたします。

お問い合わせ先:有明出張所
☎0263-83-2211

りんごフェア&農業祭り

と き 11月15日(土) 8:30~15:00

ところ 三郷支所構内
三郷農村環境改善センター

贈答用りんごや自家用りんご、地場産農産物、そば等の販売をいたします。また、イベントとして、「(株) かまくらや」による新そばの振舞い、「三郷女性部」による豚汁、焼芋の振舞い、「本郷若獅子太鼓」の演奏を実施致します。

お問い合わせ先:三郷支所 ☎0263-77-2066

農業青色申告・複式農業簿記基礎研修会について

横山会計事務所の高島所長代理を講師に招き、青色申告や複式簿記の内容について詳しく解説します。お気軽にご参加下さい。参加費は無料、定員は各回 25 名までです。

日 時	会 場	内 容
12月5日(金) 13:30~15:00	広域営農センター 2階会議室	・青色申告の必要性とメリット、基礎知識 ・青色申告の手続き等について ・「年収の壁」見直し
12月12日(金) 13:30~15:00		・複式簿記の必要性 ・簡易簿記と複式簿記の違いと簡単な簿記記帳 ・農業経営における諸問題等

【申込期限】 12月3日(水)まで
※申込多数の場合は、先着順と致します。

【担当部署】 営農経済事業部 農業企画課:古澤・原
担い手支援室:萩原
☎0263-72-2933

～秋の収穫祭～ 軽トラマルシェ

と き 11月14日(金) 13:00~14:30

ところ 西穂高ふれあいセンター東側駐車場

信州の伝統野菜「牧大根」 やりんご、ごぼうなどの農産物を特価で販売します。

新米・りんごフェア ～秋の収穫祭～

と き 11月15日(土) 9:00~11:00

ところ 穂高支所

新米やりんご、新鮮な採れたて野菜や果物など旬の農産物を販売します。

北穂高地区 ～秋の収穫祭～

と き 11月12日(水) 9:00~10:30

ところ 北穂高ふれあいセンター北側倉庫

10種類以上の秋野菜やりんごなどを特価で販売します。

お問い合わせ先:穂高支所
☎0263-82-3115

令和7年分 決算・消費税等説明会のご案内

青色申告決算書の作成にあたっての注意点などについて、次のとおり松本税務署主催の説明会を開催いたします。 ※先着50名限定

と き 12月22日(月)
14:00~16:00

ところ 松本市勤労者福祉センター
3-3会議室
(松本市中央4-7-26)

事前予約制となっておりますので
12月21日(日)正午までに

0263-39-3261 へ

お電話でご予約お願いいたします。

J A あづみをご利用のお客様へ

ATM営業終了と 営業時間変更について



日頃より、J A あづみをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、下記の「ATM営業終了」と「一部ATMの営業時間変更」をさせていただきますこととなりました。お客様には大変ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、今後につきましては 近隣のJ A各店舗ATM または コンビニエンスストア 等の提携金融機関ATMのご利用をお願いいたします。

1. 営業終了ATM		終了日時：2026年2月20日(金) 13:00 まで
地 区	対象ATM	住 所 (安曇野市)
穂高地区	北穂高 ふれあいセンター	穂高北穂高 1794-1
堀金地区	三 田 ふれあいセンター	堀金三田 970-3
豊科地区	上川手 ふれあいセンター	豊科田沢 4893-4
	高 家 ふれあいセンター	豊科高家 807-5
	安 曇 野 市 役 所	豊科 6000 (安曇野市役所本庁舎内)
三郷地区	明 盛 ふれあいセンター	三郷明盛 1361-1

2. 営業時間変更ATM		変更日時：2026年3月 1日(日) 9:00 より
対象ATM	変更内容	変更後営業時間
大野川ふれあいセンター	土日・祝日の営業を終了	平日のみ 9:00~18:00
奈 川ふれあいセンター		

■ J Aのキャッシュカードでお取引ができる提携金融機関ATM

コンビニATM (セブン銀行・イーネット・ローソン銀行)、ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行
他提携金融機関 (銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫など)

※ご利用いただくATMによって、別途手数料がかかる場合がございますのでご注意ください。

■ 長野県JAバンク『優遇プログラム』について

お客様のお取引状況等をポイント化し、毎月末時点の合計ポイントに応じて翌月25日から翌々月24日までの1ヶ月間コンビニATMの入出金手数料が2回まで無料となります。

※ポイントの詳細、無料となる条件等は各店舗へご確認ください。

長野県JAバンク 優遇プログラム

検索



◆本件にかかるお問合わせは下記の各店舗までお気軽にお問合わせください。

- ・穂高支所 ☎ 82-3115
- ・有明出張所 ☎ 83-2211
- ・堀金支所 ☎ 72-2910
- ・豊科支所 ☎ 72-2840
- ・三郷支所 ☎ 77-2066
- ・梓川支所 ☎ 78-3022
- ・本所貯金課 ☎ 72-2936



2025.11

あしたへの あんしん

デイサービス
あんしんの里
楡

秋だと言うのに暖かい日が続いています。スポーツの日に合わせて、楡の利用者様も元気に運動会を行いました。今年はスリッパ飛ばし・風船割り・射的ゲーム・パン食い競争の4つの種目を行いました。今回はパン食い競争以外は新しい種目を取り入れました。スリッパ飛ばしは足をしっかり上げて遠くへ飛ばしました。風船割りは新聞紙で作った紙風船を椅子に置いて、お尻で潰します。射的はおもちゃのピストルで、ピンに見立てた棒をたくさん倒しました。パン食い競争では、いつもより素早い動きでパンを取りに行く姿が見られました。紅白のチーム戦で行い、白熱した楽しい運動会となりました。



デイサービス
あんしんの里
南穂高

暑い夏の日も少しずつ和らぎ、外の景色も変わり、風も涼しくなっただいぶ秋深まってきた時季になりましたので、今回みなさんで行った壁飾りでは紅葉の大樹を作りました。紅葉の葉は色々な色を混ぜた折り紙を葉の形に切って大きな木の周りに貼りました。「どんな大きさに切ったらいいの?」「色は何色を使ったらいいの?」などと難しそうでしたがみなさんや職員と相談して作っていました。真ん中には一人ひとりの手形をとって飾り付けました。飾り付けができてからは「きれいにできたじゃん」「私の手はどこにあるかな」と楽しみに自分の手形を探しながら感想を言っていました。



あんしんの輪の集い開催 節目の20回目を迎える

NPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしんは10月9日、安曇野スイス村サンモリッツで「大きく広げよう“あんしん”の輪の集い」を開催し、組合員や会員など約90人が参加しました。「あんしんの輪の集い」は住みなれた土地や家でつつがなくあんしんして暮らし続け、「困った時はお互いさま」という共感の輪を拡げていこうという想いから始まり今年で節目の20回目を迎えました。この日は埼玉県立大学理事長の田中滋先生と広島大学名誉教授の新田玲子先生を迎え講演会を開きました。講演は、田中先生から「2040年に向けて～地域包括ケアシステムに期待される未来像」、新田先生から「悠々と豊かで優雅な毎日を」と題して行われ、地域での支え合いの重要性を再確認する機会となりました。



講演を行う田中先生

年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）
がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお
休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場 所
11月19日(水)	17:00～19:00	豊科支所
12月16日(火)	9:00～15:00	有明出張所
12月18日(木)	9:00～15:00	堀金支所
12月23日(火)	9:00～15:00	梓川支所

家族で楽しむおいしい一皿

料理研究家 和田麻紀子

旬のダイコンを使ったレシピを楽しもう！

薄切り豚バラ大根



ダイコンが主役の
ポリュームおかず

作り方のアイデア

落としぶたはクッキングシ
ートで代用できます。だし汁は
だしパックを使い、だしを取
りながら煮るとお手軽です。
③でだしパックと水を入れて
煮込み、最後に取り出します。

材料(4人分)

ダイコン……………1/2本 だし汁(かつおだし)……350ml
豚バラ肉(薄切り)……200g 砂糖……………大さじ1
ショウガ(薄切り)……1片 しょうゆ……………大さじ2
ごま油……………大さじ1/2 酒……………大さじ2

作り方

- ① ダイコンは皮をむき、5mm幅の半月切りにする。豚バラ肉は2cm幅に切っておく。
- ② 深めのフライパンまたは鍋にショウガとごま油を入れて火にかけ、豚バラ肉を入れて炒める。豚バラ肉の色が変わったらダイコンを入れて2分炒める。
- ③ だし汁と砂糖を入れ、落としぶたをして弱火で10分煮る。ダイコンにすっと箸が刺さるようになったらしょうゆと酒を入れ、時々かき混ぜながら10分煮て出来上がり。

アレンジ

●ショウガを千切りにして辛味を引き立たせ大人向けに

CROSSWORD PUZZLE パズル

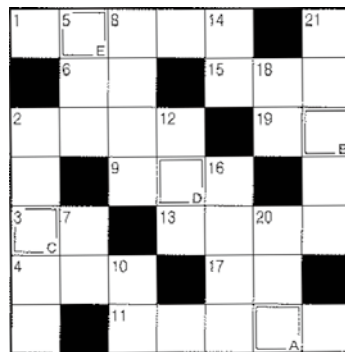
タテのカギ

- ② 川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- ⑤ 熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- ⑦ 分別して出します
- ⑧ 雄弁は銀、——は金
- ⑩ 陶器よりも高い温度で焼きます
- ⑫ 耳の長い動物
- ⑭ 天高く——肥ゆる秋
- ⑯ 暦の上ではこの日から冬
- ⑰ 櫛(くし)の材料によいとされる木
- ⑲ 『源氏物語』の作者は紫——です
- ⑳ SLとも呼ばれる蒸気——

ヨコのカギ

- ① 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- ② ——果敢に若武者が戦う
- ③ 江戸時代のタクシーです
- ④ 秋の山を彩ります
- ⑥ 「豚」の音読み。——カツ
- ⑨ 金属の輪を長くつないで作ります
- ⑪ 旅先の体験を書き綴ったもの
- ⑬ 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- ⑮ よく晴れた日の、夕日の色といえ
- ⑰ 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ⑲ ギターに張ります

Q. 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(JA広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

85 399-8283 安曇野市豊科 四二七〇一六
JAあづみ総務課
マイレ編集委員会

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

応募締切
11月21日金必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20日頃発送)

A.10月号の答え



解答 A B C D
② ③ ④ ⑤

応募総数 17 通

当選者 安曇野市 大池さん
松本市 西牧さん
松本市 上條さん

果実中央選果所 「りんご」の直売所営業中!!

りんご「サンふじ」のシーズンに限り、果実中央選果所敷地内にある直売所を営業しています。
皆様のご来店を心よりお待ちしております。

<営業日> 令和7年12月6日(土)まで
※りんごがなくなった場合は、営業日を前倒しで終了させていただくことがあります。
<営業時間> 午前9時～午後3時
<休業日> 水・日・祝

【お問い合わせ先】果実中央選果所 住所:安曇野市三郷温1283 TEL:77-3306(平日・土 午前9時～午後3時)



今月の星占い



牡羊座(3/21～4/19)

スタートは多少もたつきますが徐々にスピードアップ。自然のリズムを大切に。大きな買い物は慎重に下調べを



牡牛座(4/20～5/20)

勢い余ってのミスに気を付けて。思い通りにならなくて丁寧な検討を。うまい話は特別によく調べましょう



双子座(5/21～6/21)

イラッとするのが増えそう。思い通りにならなくていつものペースを崩さないように。平常心が成功の鍵



蟹座(6/22～7/22)

運勢は好調。大きな進展が期待できます。自分の意見をはっきり伝えましょう。意志を示すと開運につながります



獅子座(7/23～8/22)

一度ストップがかかっても再挑戦の機会に恵まれます。諦めずに続けることが大事。味方は意外と近くにいます



乙女座(8/23～9/22)

あれこれ考え過ぎない方がいいようです。シンプルにいきましょう。玄関の掃除は念入りに。よく眠れる枕が◎



天秤座(9/23～10/23)

おいしいものを食べて元気を回復。紅葉狩りやコンサートに行くのもお勧めです。少し遠くまで足を延ばすのも◎



蠍座(10/24～11/22)

勢いがあります。逆転運があるので状況を変えたいなら大きく打って出しましょう。変えたくないならガードを固めて



射手座(11/23～12/21)

思うようにならない事態に変化が訪れます。主導権を握れますが反動もあります。マイナス面も覚悟してGO!



山羊座(12/22～1/19)

運勢は順調。困っていたことが動き始めます。若い人の意見は聞いてみる価値あります。斬新な発想が前進の秘訣(ひけつ)



水瓶座(1/20～2/18)

壁を感じやすいときです。ただ、その壁は越えるためにあります。一度立ち止まって状況を精査し再考しましょう



魚座(2/19～3/20)

運勢は好調。追い風に恵まれ多くことはなるとかなります。強気でいきましょう。下旬からは慎重にペース調整を

みんなの声



長く暑かった日

々も終わり畑には大根、野沢菜がスクスク育ち、友人からは新米、りんご、柿等秋の味覚が届けられ、感謝の毎日です。
(安曇野市 鷹野さん)

今年は「里イモ」と「サツマイモ」を作ってみました。収穫が楽しみです。
(松本市 山崎さん)

営農メモの「そ菜」を頼りにしています。玉ネギの定

植準備は心強い内容です。

(安曇野市 堀金さん)

直売所に美味しい秋の味覚が並びようになりました。猛暑の中頑張って作ってくださった方々に感謝しながらいただきます。
(松本市 三枝さん)

インフルエンザの流行が早いようなので、予防接種を受けてきました。
(安曇野市 鳥羽さん)

編集後記

実りの秋、収穫の喜びに包まれる季節になりました。地域の皆さんが丹精込めて育てた作物が食卓を彩るこの時期、自然の恵みと人とのつながりのありがたさを感じます。おいしい旬の味覚とともに、心あたたまる日々を過ごしてください。(Y. F)



理事会報告

〈10月29日開催〉

●令和7年度 地区別総代懇談会意見集約について 他

スクラム

10月23日現在

●直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員／716

JAキャッシュカードを
紛失されたときは

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-024-040

JAカードを
紛失された時は

NICOS盗難・紛失受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-159-674

第54回

生活用品・家電製品・農業機械・農業資材などを特価販売!

大生活祭

とき 11月7日(金)~8日(土) 9:00~16:00

11月9日(日) 9:00~15:00

ところ JAあづみ総合事業基地
JAファームみどりの店・ファミリーマートJAあづみ鳥川店

サテライト会場 安曇野スイス村
ハイジの里 りんご祭り 8日(土)・9日(日)

イベントのご案内

毎
日

- ・農産物クイズラリー 9:00~16:00 (最終日のみ15:00)
- ・あづみ米目方当てコンテスト 9:00~16:00 (最終日のみ15:00)
- ・モーモーヒップ(模擬搾乳体験) 9:00~16:00 (最終日のみ15:00)
- ・広島県産 大長みかんトラックセール(数量限定) 9:00~
- ・安曇野産 豚一頭買い 豚肉大特価販売(数量限定) 9:00~
- ・高温耐性のお米「にじのきらめき」試食会(数量限定) 11:00~13:00 (最終日のみ15:00)
- ・JA愛知みなみ「渥美半島の花」販売(数量限定) 9:00~

7
日(金)

- ・明日香みきPRイベント 10:00~15:00
- ・梓ニューハーモニー楽団演奏 13:00~

8
日(土)

- ・ちびっこ牛乳早飲み大会 9:30~
- ・仔牛と遊ぼう! 10:00~15:00
- ・それいけ!アンパンマンショー 10:00~/13:00~
- ・シャベラース26 スコップ三味線演奏 11:30~
- ・りんご食べ比べチャレンジ 14:30~
- ・新米おにぎり振舞い・きのこ汁振舞い(数量限定) 11:30~

9
日(日)

- ・季節の寄せ植え教室(先着20名) 12:30~整理券配布/13:00~
- ・松本蟻ヶ崎高校書道部 書道パフォーマンス 10:00~
- ・浅間温泉火焰太鼓保存会 太鼓演奏 11:30~
- ・仔牛と遊ぼう! 10:00~15:00
- ・新米おにぎり振舞い・きのこ汁振舞い(数量限定) 11:30~
- ・フィナーレ収穫祝「紅白餅なげ」 14:00~

あづみ農業協同組合

●スマイル/No.715 2025年11月1日発行
●発行人/宮澤 清
●編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
●http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

SNS で旬な情報を投稿しています



MATSUMOTO Yamagata F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています